



天神小学校地域コーディネーター 小野 里枝美

世間はクリスマス一色。もうすぐ来るクリスマスと冬休み、そしてお正月！！子どもたちにとって一番ワクワクの季節がやってきました。同時におうちの皆様は、大掃除や様々なイベントの準備に大変な思いをされていることかと拝察いたします。（苦笑）

サンタさんやお年玉やごちそうや待ち遠しい初雪に胸躍らせた子ども時代を懐かしく思い出しながら、子どもたちみんなが、幸せな年末年始を過ごせるよう祈っております。

さて、2学期の活動報告です。9月いっぱいにはコロナの影響で何もできずに終わってしまいましたが、その分10・11月には、盛りだくさんの活動内容となりました♪

1年生 10月5日。 小田川河川敷に虫取りに出かけました。トンボやちょうちょ、バッタなどをたくさん捕まえることができました。

10月19日。 龍王公園に秋を捜しに行きました。みんな久しぶりのバスでのお出かけに大興奮。色づいた葉を捜したり、虫を捜したり、小さなドングリを見つけたり、それぞれにちいさな秋を発見できました。そのあとは遊具で思いっきり遊びました。

10月26日。 大きなドングリを捜しに龍王トンネル近くの林に出かけました。落ち葉の中に埋もれているクヌギやナラの大きなドングリを探すのはまるで宝探しのようで、とても盛り上がりました。拾ったドングリは工作でいろんな作品になりました。

2年生 11月11日。 1学期の町探検に続き、第2弾の町探検に行きました。前回お尋ねしたお店に再度伺って、今度はお店の方に商品やお仕事のことを説明してもらったり、インタビューに答えていただいたりしました。2回目ということもあり、子どもたちものびのびと質問できていたように思います。お店の方にも優しく接していただいたようで、どの子も喜んでいました。付き添いでお手伝いいただいた皆様、またお店の皆様、ありがとうございました。

3年生 11月18日。 今度は3年生の町歩きです。バスを使って内子町商店街に出かけました。内子町商店街にどんなお店があるのかを、歩きながら白地図に書き込んでいきます。ご飯屋さん、本屋さん、パン屋さん、花屋さん、肉屋さん、酒屋さんなど商店街にたくさんのお店があることが実感できたようでした。ちょうど、週末に久しぶりの100円商店街が開催予定だったので、お店の方も張り切っていたら良かったです。

11月26日。 消防署見学に行きました。実際に装備やホース、筒先を見せていただいたり、車両の説明を受けたり、日々のお仕事の流れを教えてくださいました。現役消防士さんのお話は、しっかりと子どもたちの頭に入ったようです。どうして消防士さんになったのですか？という子どもたちからの質問に、きちんと”人の役に立ちたいから”と答えてくださったのがとても印象的でした。

4年生 10月4日。 1. 2時間目に棚田に稲刈りに行きました♪
1学期にできなかった泉谷棚田での田植え。9月もコロナで移動することができず、やきもきしておりましたが、10月に入ってやっと制限が解けて、稲刈りにお邪魔することができました。去年できなかった5年生も、ということで2時間ずつの入れ替わり制でしたが、みんな鎌を上手に使い、刈り取って束ねた稲をきちんと稲木に干していきました。久しぶりに棚田に響く子どもたちの笑い声と歓声に、上岡さんも嬉しそうにしておられました。沢山の準備をしていただいた上岡さんご夫妻には、感謝しかありません。本当にありがとうございました。
来年は是非田植えも体験できますように！！
いただいた新米は、おにぎりにしてみんなで食べたいと思っております。

10月15日。 小田川水生生物観察会を行いました。みんな川に入って大はしゃぎ。講師はいつものまっちゃん先生（松田 久司さん）です。トンボのヤゴやカゲロウの幼虫、ヨシノボリやカワムツなどたくさん見つけたり、小田川の豊かさを実感できる観察会でした。水生生物観察会は役場の環境政策室とうちみづネット共催の授業です。今年度は内子町内全域の小学校7校で展開しました。

4年生 10月21日。 内子町クリーンセンターに見学に行きました。
センター長さんの説明を伺った後の質問コーナーでは、たくさんの良い質問が出てセンターの職員さんからほめていただきました。分別の大事さや、分別されたゴミがどうやって処理されていくか等、とても勉強になったようです。相変わらず、子どもたちに一番人気だったのは燃烧ポッドに投入されたゴミをつかんで高い位置から落とし、燃えやすいようにほぐす巨大クレーンでした。

5年生 10月4日。 4年生に続いて3、4時間目は、5年生が棚田で稲刈りを体験しました。4年生の残りをきれいに刈り取り、最後のひと束まできちんと稲木に干すことができました。この時間帯はテレビ愛媛の取材も来ていて、何名かはインタビューも受けたようです。夕方の放送でニュースにも流れました。(ネットニュースでもアップされました) 気持ちいい晴れのお天気にも恵まれて、棚田での稲刈りはとても楽しい時間となりました。新米は、次の調理実習でおにぎりにしてみんなにいただく予定にしています。

10月22日。 遠足に合わせて、海のごみ拾いをしました。
(南海放送海ごみゼロプロジェクトに参加して、軍手とごみ袋をいただきました。)
場所は伊方町町見の海岸です。愛媛環境マイスターの水本さんをお願いして、ごみのお話を伺った後、海岸でごみ拾いをしました。小雨まじりでしたが、20分後にはごみだらけだった海岸が見違えるようになりきれいなになりました。やはり今問題になっているプラスチックや発泡スチロールが多かったです。中には外国からのごみも流れついていて、世界は海でつながっているんだと実感しました。ちょうど引き潮の時間で出現した潮だまりに小さな生き物がたくさんいて、海のない天神っ子たちは大喜び!! 水本先生にこの生きものたちを守るためにも、プラスチックをはじめとするごみのことをちゃんと考え行動することがとても大事だと教えてもらい、みんながしっかりとうなずいていて、11月の学習発表会でもきちんとその想いを伝えてくれました。

6年生 10月18、28日。 11月5、12日。 計4回を費やし、凧文字を作りました。
大森陸雄さんと成田幸子さんを講師にお迎えして、まずは凧文字の勉強。次は、自分の書きたい文字を決めて、成田さんにデザインしてもらった凧文字を実寸の紙に写し取っていきます。今年度は下書きの紙に凧の骨の位置を書いてから写したので、スムーズに下書きができました。3回目はいよいよ色付け。筆の使い方やぬるときのポイントを教えていただき、みんな上手に塗り終わりました。4回目に黒で字の縁取りをして完成です。大森さん成田さんには大変お世話になりました。学習発表会の中で一堂に並んだ立派な凧文字に圧倒されました。次はいよいよ本物の凧の作成です。

12月10日。 凧博物館の力石さんと大野さんを講師にお迎えして白凧を作りました。材料は、大洲和紙と竹と糸とのりです。細く割いて薄く削った竹を組み合わせ、凧の骨を作ります。最初の骨組みは糸で縛り、和紙に張り付けていきます。ここで難しかったのは、意外にも糸のマメしばり。しっかりと結ぶことができない子が続出で驚きました。2時間で仕上がらず、お昼からの時間も使ってやっと白凧が完成しました。年明けの3学期からは、凧文字を白凧に写し、また色を付けて完成させます。卒業式には、子どもたちのつくったそれぞれの凧が飾り付けられます。お楽しみに!

～コミスク五十崎 第1回 五十崎全域おはよう運動を開催しました～

コミスク五十崎では今年度、3つの部に分かれてそれぞれ活動に取り組んでおります。
私の所属する YO～見ちよる(よ～みちよる)部会では
子どもたちの登下校や日常生活の見守りを目標として
五十崎全域でのおはよう運動を始めるとしました。



11月5日。 この日は年に3回ある県下全域での児童生徒を見守り育てる日の1日で各学校の先生方とPTAの方々が、朝の通学時に交差点等で見守りされる日です。そこで、老人会、企業、自治会、民生委員さんなど地域の方々にお声がけして、みんなで一緒に子どもたちに"おはよう!"と町内いたるところで声がけをすることをお願いしました。この日は行く先々に地域の方々がいってくださったので、子どもたちも驚いたようですが、みんな元気に挨拶してくれました。子どもたちも回を重ねるごとに地域の方の顔を覚え地域の方に見守られていることが実感でき、安心して登下校できるようになると思います。地域の方々にとっても子どもの顔を覚えていただきやすくなり、いずれは町中に"おはよう"があふれることを目指して回を重ねていきたいと企んでおります。どなたでも参加できる活動です。来年もまた取り組んで参ります。

少しずつ、笑顔と挨拶の輪が五十崎全域に広がっていけるよう、
皆様方のご協力をお願いいたします。